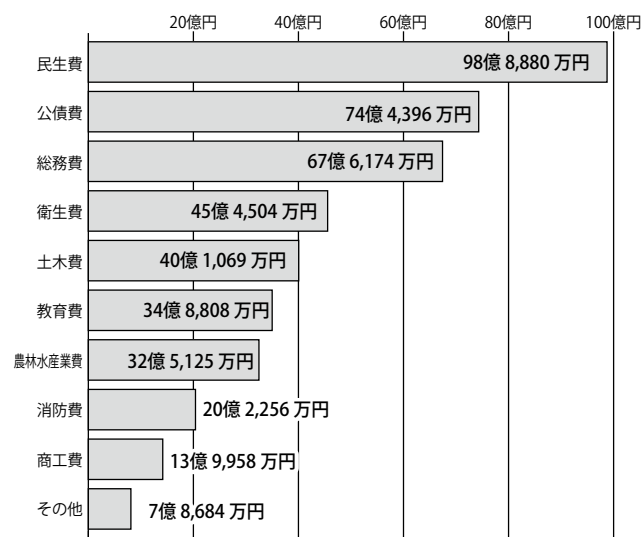


■目的別内訳■ 歳出は、目的別（どのような分野の行政サービスに使われているのか）からも見るができます。



民生費…高齢者、障がい者福祉や子育て支援の充実などに使われたお金です。

公債費…市の借入金返済のために使われたお金です。

総務費…行政の運営や市税の徴収、広報紙の発行などに使われたお金です。

衛生費…ごみ処理や保健事業などに使われたお金です。

土木費…道路や住宅の整備などに使われたお金です。

教育費…学校教育の充実や生涯学習の推進などに使われたお金です。

農林水産業費…農林水産業の振興などに使われたお金です。

消防費…防災や救急活動などに使われたお金です。

商工費…商工業や観光の振興に使われたお金です。

その他…議会費、労働費、災害復旧費です。

市民一人あたりでは、このくらいのお金が使われました

民生費	18万4,620円	公債費	13万8,976円	総務費	12万6,239円	衛生費	8万4,854円	土木費	7万4,878円
教育費	6万5,121円	農林水産業費	6万 700円	消防費	3万7,760円	商工費	2万6,130円	その他	1万4,690円

(令和2年3月31日現在の住民基本台帳人口53,563人で計算しています。)

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など11会計があります。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
国民健康保険	62億9,102万円	61億7,463万円	1億1,639万円
後期高齢者医療	7億5,696万円	7億4,873万円	823万円
介護保険	92億9,214万円	90億6,797万円	2億2,417万円
下水道	35億1,347万円	34億4,386万円	6,961万円
小水力発電	2,482万円	2,482万円	0円
歌代の里	4億6,966万円	4億5,248万円	1,718万円
すこやか両津	6億1,093万円	5億8,791万円	2,302万円
五十里財産区	56万円	13万円	43万円
二宮財産区	294万円	199万円	95万円
新畑野財産区	282万円	252万円	30万円
真野財産区	354万円	303万円	51万円

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

○水道事業会計

区分	決算額	
収益的収支 ^{※5}	収入	27億6,057万円
	支出	26億1,903万円
資本的収支 ^{※6}	収入	12億7,033万円
	支出	20億 677万円

○病院事業会計

区分	決算額	
収益的収支 ^{※5}	収入	15億 153万円
	支出	17億4,681万円
資本的収支 ^{※6}	収入	1億7,579万円
	支出	5,222万円

※5 収益的収支は、経営活動で発生する利益とそれに対応する経費です。

※6 資本的収支は、将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入です。

◆市債

市債は、市が大きな事業を実施した時などに借り入れたお金です。

会計名	令和元年度末現在高	
一般会計	545億 554万円	
特別会計	下水道	192億2,164万円
	すこやか両津	2億6,774万円
公営企業会計	水道事業	136億9,251万円
	病院事業	4,500万円

◆市の財産

庁舎、保育園、小・中学校などの土地や建物、市の貯金にあたる基金などの状況は次のとおりです。

区分	令和元年度末現在高
土地	73,846,840㎡
建物	567,467㎡
山林	61,749,448㎡
有価証券	6,708万円
基金 ^{※7}	201億4,641万円

※7 基金は、特定の目的のために積立て、準備しておく資金のことで、「教育文化振興基金」、「トキ環境整備基金」などの基金があります。